

41:17 それで、ファラオはヨセフに話した。「夢の中で、見ると、私はナイル川の岸に立っていた。

41:18 すると、ナイル川から、肉づきの良い、つやつやした雌牛が七頭上がって来て、葦の中で草をはんでいた。

41:19 すると、その後を追って、弱々しい、とても醜く痩せ細った別の雌牛が七頭、上がって来た。私は、このように醜い牛をエジプト全土でまだ見たことがない。

41:20 そして、この痩せた醜い雌牛が、先の肥えた七頭の雌牛を食い尽くしてしまった。41:21 このころが、彼らを腹に入れても、腹に入っただけが分からないほど、その姿は初めと同じように醜かった。そのとき、私は目が覚めた。

41:22 また、夢の中で私は見た。見ると、一本の莖に、よく実った七つの穂が出て来た。41:23 すると、その後を追って、貧弱で、しなびた、東風に焼けた七つの穂が出て来た。41:24 そして、そのしなびた穂が、あの七つの良い穂を?み込んでしまった。そこで私は呪法師たちに話したが、だれも私に説明できる者はいなかった。」

41:25 ヨセフはファラオに言った。「ファラオの夢は一つです。神が、なさろうとしていることをファラオにお告げになったのです。41:26 七頭の立派な雌牛は七年のことで、七つの立派な穂も七年のことで、それは一つの夢なのです。

41:27 その後から上がって来た七頭の痩せた醜い雌牛は七年のことで、痩せ細り東風に焼けた七つの穂も同様です。それは飢饉の七年

です。

41:28 これは、私がファラオに申し上げたとおり、神が、なさろうとしていることをファラオに示されたのです。

41:29 今すぐ、エジプト全土に七年間の大豊作が訪れようとしています。

41:30 その後、七年間の飢饉が起こり、エジプトの地で豊作のことはすべて忘れられます。飢饉が地を荒れ果てさせ、

41:31 この地の豊作は、後に来る飢饉のため、跡も分からなくなります。その飢饉が非常に激しいからです。

41:32 夢が二度ファラオに繰り返されたのは、このことが神によって定められ、神が速やかにこれをなさるからです。

41:33 ですから、今、ファラオは、さとして知恵のある人を見つけ、その者をエジプトの地の上に置かれますように。

41:34 ファラオは、国中に監督官を任命するよう、行動を起こされますように。豊作の七年間に、エジプトの地の収穫の五分之一を徴収なさるためです。

41:35 彼らに、これからの豊作の年のあらゆる食糧をすべて集めさせ、ファラオの権威のもとに、町々に穀物を蓄えさせるのです。彼らは保管し、

41:36 その食糧は、エジプトの地に起こる七年の飢饉のために、国の蓄えとなります。そうすれば、この地は飢饉で滅びることがないでしょう。」

エジプトは当時の最強国であり、その王パロといえは世界の最高権力者です。そうであってもききんなどの自然の前には何もできない弱い者であり、また神がなさろうとするご計画を止めること

はできない人間であり、また将来の不安の前にもなすすべもなく不安に陥る存在です。どんな権力者であっても、その人に頼りきることはできません。また恐れることはありません。神を恐れ、また神に信頼して頼れば間違いはありません。

神様のみこころを知る者が本当の力を持つ者です。神様はその後イスラエルには旧約聖書を、そして全人類に旧約と新約聖書を著し、みこころを明らかにしてくださいました。私たちは聖書の裏付けによって、ヨセフのようにみこころを知り、勝利を得ることができました。

また時にかなった固有の問題に関しても、神様はご自分に従う弟子を通してご計画を教えてくださいます。つまり、祈ってみることばをいただくことと、それを聖霊によって自身に適用することです。

ヨセフはかつては、夢や幻を見てもそれで徳を高めることもなく、自己主張して混乱や反感を買うような者でした。しかし今や、どんな境遇でも主に信頼し、人に仕え、主の栄光を求める者となりました。ですから神様はヨセフを通してご自身のなさることを明らかにされたのです。

人を恐れず主に信頼し、自己主張よりも主のみこころに目を留めて、そのご計画を教えてくださいいただくような者となりましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？